

2021年3月26日

厚生労働省
大臣官房厚生科学課 様

軍医学校跡地で発見された人骨問題を究明する会
代表 川村 一之

連絡先 〒180-0006 東京都武蔵野市中町 3-6-21-103 鳥居靖
電話&FAX 0422-36-4357 E-mail jinkotsu731@yahoo.co.jp

戸山人骨問題の解明にあたっての質問と要望（2021年）

厚生科学課におかれては、新型コロナウイルス感染症（COVID-19）対策にお忙しいことと察します。

今年、戸山人骨問題は厚生労働省の人骨由来調査の公表から20年という節目の年になります。

厚生労働省は戸山人骨を発見当時のまま保管されていますが、2008年5月14日の舛添厚生労働大臣の答弁にある「身元確認につながる」進展がみられないことは非常に残念なことです。

昨年は COVID-19 のために私どもと厚生科学課との話し合いも中断のやむなきに至りました。

今年は由来調査公表から20年にあたる6月14日までに、私どもの提案を前提として厚生科学課の「身元確認につながるような努力」に対する基本的な考え方を提示していただきたいと思っております。

以下のことを質問し、要望いたしますのでご回答願います。

1. 厚生科学課の「身元確認につながるような努力」に対する基本的な考え方を提示していただきたい。
2. 厚生労働省で保有している戸山人骨関連の全文書のリストを提供されたい。
3. 厚生労働省「戸山研究庁舎建設時に発見された人骨の由来調査」で行なった陸軍軍医学校関係者のアンケート調査と聞き取り調査の記録を公開されたい。
4. 厚生労働省で保管する人骨の取扱い状況に関する質問
 - ① 人骨は適正に保管されているのかどうか、2019年度及び2020年度の保管状況（人骨の劣化の確認・拝礼・追悼訪問者・事故などの有無）を明らかにされたい。
 - ② 人骨の「新たな調査の手がかり」に関する調査の進捗状況について明らかにされたい。
5. 戸山5号宿舎及び若松住宅の発掘調査に関する質問
 - ① 戸山5号宿舎及び若松住宅の発掘調査で発見された出土品は適正に保管されているのかどうか、2019年度及び2020年度の保管状況を明らかにされたい。
6. 保管人骨の身元確認調査に関する要望
 - ① 人骨の身元確認に必要な生前における生活状況（歯髄の DNA 検査による感染症の痕跡や病歴、抜歯・虫歯の有無及び女性なら妊娠痕など）を可能な限り調査していただきたい。
 - ② 安定同位体比検査を導入し、人骨の生前に育った環境や地域を識別していただきたい。
 - ③ ミトコンドリア DNA 鑑定を実施し、人骨の持つ mtDNA ハプロタイプを明らかにしていただきたい。
 - ④ 人骨の個体数と遺族確認に必要な DNA 鑑定を含む医科学的鑑定を実施していただきたい。
 - ⑤ スーパーインポーズ法による頭蓋骨の3次元化データ測定を行なっていただきたい。
 - ⑥ 人骨の身元確認のため、国内外に遺族の照会をしていただきたい。
 - ⑦ 人骨の死亡原因と身元を確認するための法医歯学鑑定を実施していただきたい。
 - ⑧ 陸上自衛隊衛生学校（彰古館）が保有する人体標本の保管状況を調査していただきたい。
 - ⑨ 若松住宅発掘調査との関連が推測される人骨の四肢骨の再鑑定を実施していただきたい。
 - ⑩ 戦没者の遺骨収集の推進に関する法律（平成二十八年法律第十二号）施行後の今日までの進捗状況を報告していただきたい。
 - ⑪ 保管している人骨を骨壺から取り出し、人骨の劣化状況について確認されたい。

以上